



今回訪問した事業所
株式会社東洋開発

男女が共に活躍している
元気な市内企業などを紹介します



会計管理部課長 仲川 鈴佳さん

開業24年目の当社は、不動産の賃貸・売買の仲介業をしています。最近では賃貸の管理にも力を入れており、お客さまに入居から退去まで一貫してご満足いただけるサービスの提供、提案を心掛けています。人「財」育成にも力を入れており、専門的な知識の習得だけでなく、従業員の目標や夢の実現に向けてもサポートしています。

私は入社12年目。毎月の家賃の集金と大家さんへの送金、貸主と借主の連絡調整が主な仕事です。常に正確性が求められ、特に入退去の増える3月は気を使いますね。入社後に出産しましたが、制度はもちろん、職場の協力的体制が整っていたので、家庭を優先しながら仕事を続けることができました。これからは資格取得にも挑戦し、さらにレベルアップしたいと思っています。

企業で取り組んでいること

- 「若者の採用・育成に積極的」 「残業が少なく、有給休暇が多い」という点が評価され、不動産業として全国初となるユースエールの認定を受けました。
- 仕事と子育ての両立支援に取り組む企業として、くるみん認定を受けました。市内に本社を置く企業では初めての認定です。
- 子育て世代に限らず、全てのスタッフが働きやすい環境づくりに取り組んだ結果「責任感の醸成↓スキル向上↓時間外労働の抑制」という良い循環が生まれました。



【企業の概要】

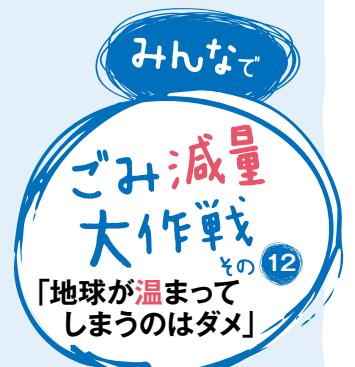
住所/本町一丁目5-31
従業員数/18人(うち女性9人)
電話番号/24-6226
業務内容/不動産の売買・賃貸・管理およびその仲介、不動産コンサルティング、損害保険代理店・生命保険代理店業務 など



▲社員旅行のひとつコマ。いい人間関係が仕事につながります



▲当社マスコットキャラクター「お元気くん」と社長



岡市環境衛生課管理係
☎31-0933

皆さん、待ちに待った春がやってきました。春の日差しに、心まで温められた気がするの、雪国暮らしの特権でしょうか。でも、ちょっと待ってください。暖かいのは、本当に春のせいだけなのでしょうか。

酒田の年間平均気温の推移を昭和21年から見てみると70年間で1・49度上昇しています。日本全体でみても、大正2年から100年間で1・14度上昇しています。

「100年で1度上がたって、大したごどねんぞろ」と思う方がいるかも知れませんが、何も温暖化対策をしなかったら、約80年後の2100年には、どのようなになっているのでしょうか。

環境省の報告書によると、気温は3・5度〜6・4度上昇、降水量は9割〜16割増加、海面は60センチ〜63センチ上昇、砂浜の83

割〜85割は消失してしまうといわれています。酒田のきれいな砂浜が、80年後にはなくなってしまうかもしれないなんて想像できますか。さらに、熱中症による死者や救急搬送者数が2倍になり、 Dengue 熱やジカ熱などの感染症を媒介するヒトスジシマカの分布が国土の75割〜96割に拡大するといわれています。

ではどうすればいいのか。これまで本コラムで伝えてきたごみ減量が大いに役立つのです。もやすごみを減らすことで、温室効果ガスである二酸化炭素を減らすことができます。

自然は祖先から譲り受けたものではありません。子孫から借りているものなのです。きれいなままで次の世代に引き継ぐため、ごみ減量で、地球温暖化対策。それができるのは、皆さんだけなのです。